

広報 あいづ ばんげ

新春臨時号

新春のごあいさつ

会津坂下町長

齋藤文英

会津坂下町議会議長

水野孝一

福島県議会議員

小林昭一

会津坂下町商工会会長

五十嵐正康

会津よつば農業協同組合代表理事組合長

長谷川正市

福俵ニツ重 寄贈 石綿 力様





持続可能なまちを目指して

会津坂下町長 齋藤 文英

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政に対しご支援やご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

旧年中は、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、本町においても、年度当初には学校・幼稚園を休校・休園し、公共施設の貸出制限、また四大まつりをはじめ各種イベントも中止や規模縮小とせざるを得ないなど、町民の皆さまには多くの不安や不便をおかけしたことを思います。また、そのような状況にあっても、町民の皆さまに冷静な行動や対応をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

しかし、暗い話題ばかりではありませんでした。マスクなどが不足していた時期には学校や幼稚園へいち早くマスクや消毒液の寄付が寄せられました。また、夏まつりが中止となっても、地域を元気にしたいとの願いが込められた花火が打ち上げられ、台ノ宮かんしょ連による磐梯山の山頂まで太鼓を運ぶの演奏など、コロナ禍にあっても皆さんの力、そして町や地域

に対する想いを改めて感じる事ができた年でもありました。町としても、住民の命と生活を守り、地域経済の活性化を支援する取り組みを引き続き進めてまいります。

「人口が減少しても活力があり、町民一人ひとりが生きがいを持つ持続可能なまち」を目指した第六次会津坂下町振興計画が昨年からスタートし、町は新たな一歩を踏み出しました。住民同士が、住民と地域が、地域同士が、みんながつながり、家族のように自然と笑顔があふれるまちを未来へつないでいきたいと考えます。

そして、コロナ禍において「新しい生活様式」が求められるなど、町も地域も生活も変化していかなければならない世の中ではありますが、いつの時代でも変わらず「やっぱり、ばんげがいい！」と町民の皆さまが誇れるまちを目指してまいります。

結びに、町民の皆さまのご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。上げ、年頭のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

会津坂下町議会議長 水野 孝一

新年明けましておめでとう
ございます。

町民の皆さまには健やかに
新春をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

また、日頃から町議会に対
しましてご理解とご協力を賜
り心より厚く御礼申し上げます。

昨年三月の議会議員の改選
により、定数二名減の十四名
となりました。常任委員会も
三委員会から二委員会となり
ましたが、自らの責務を自覚
し、町民の意志を町政に反映
できる議会の確立を目指して
まいりました。しかし、世界中
に感染が拡大した新型コロナ
ウイルス感染症により生活が
一変し、新しい生活様式が求

められております。町の行事
や事業の多くが中止を余儀な
くされました。議会ではその
対策として、発熱外来の設置
やインフルエンザ予防接種の
助成などをいち早く要望し、
町民の安全と安心のために取
り組んでまいりました。また、
財政健全化に向けての研修を
はじめ、地方議会の活性化シ
ンポジウムなどの各研修をオ
ンラインにより実施し、それ
らを活かして開かれた議会、
活力ある議会の構築をしてま
いります。

結びに、今年は町民の皆さ
まにとりまして、素晴らしい
年になりますようにお祈り申
し上げまして、新年の挨拶と
いたします。



新年のごあいさつ

福島県議会議員 小林 昭一

「謹賀新年」輝かしい希望
に満ちた二〇二一年、令和三
年〃の新春を迎え、心よりお
慶び申し上げます。

旧年中は、ひと方ならぬご
支援、ご指導を賜り、誠にあ
りがとうございました。

新型コロナウイルス感染症
により、生活様式全般に大き
な変化が起き、その対応に苦
慮し翻弄された一年間であり
ました。

依然として厳しい状況下に
おいて、最前線でご奮闘いた
だいております医療関係者の
皆さま方に、衷心より感謝と
御礼を申し上げます。早急な
収束を願っております。

経済をはじめ、各界にわた
り苦境に立たされております
が、希望に満ちた年になりま
すよう、活動してまいります。

本年も、変わらぬご高配を
いただきますよう、お願い申
し上げます。

少子高齢・人口減少を、地
域が直面している大きな課題
ととらえ、また、地方創生を
どのようになしてゆくか、
「地域づくり」を大きな政策課
題に据えて活動していきたい
と考えています。

国、県の支援、協力が不可
欠です。現状を直視し、地域
の思いを、地方議会議員とし
て声を大にして訴え道筋を付
け、事業を着実に実現し、行
動してまいります。

安全に安心して豊かに暮ら
せる住みよい地域をめざして、
町ご当局、議会、各種団体と
連携をとりあい、皆さんとと
もに、歩んでまいります。

結びに、実り多い年であり
ますようお願い、町民皆さま方
のご健勝、ご多幸と、重ねて
会津坂下町の益々の発展をご
祈念申し上げます、新年の
挨拶いたします。



新年のごあいさつ

会津坂下町商工会会長 五十嵐 正康

明けましておめでとうござ
います。

令和二年は誠に大変な年でも
ありました。会津坂下町でも
多くの事業所が、新型コロナウイルス
ウィルス感染症の拡大に伴
い、少なからぬ影響を受けた
事と思います。まだその影響
は収まりきらないと言ったと
ころですが、今年はワクチン
の完成と接種、また適切な感
染対策をもって、未来に向け
た新たな一年となることを願
うばかりです。

会津坂下町商工会では、昨
年は四月の早い段階から国・
県・町の新型コロナウイルス
感染症対策の補助事業などの
情報提供および、申請サポー

トを会員以外の事業所も含め
行わせていただきました。

あまりに恐れすぎてもうま
くいかない、また恐れを知ら
ずに無防備でいる訳にもいか
ない。適切に恐れ、適切に行
動し、終息まで二、三年かか
ると言われる新型コロナウイルス
感染症と共存し、健康と
経済を両立させなければなり
ません。そのためにも会津坂
下町商工会は行政と連携しな
がら適切な情報提供と会員各
位へのサポートをしていく所
存であります。

令和三年が会津坂下町に
とって発展の年になることを
祈念いたします。



新年のごあいさつ

会津よつば農業協同組合
代表理事組合長 長谷川 正市

輝かしい令和三年を迎える
にあたり、謹んで新年のご祝
詞を申し上げます。

令和三年の年頭にあたり、
旧年中に賜りましたご支援、
ご協力に対して厚く御礼申し
上げます。

さて、JA会津よつばでは、
「会津の豊かな自然を守り、五
年後、十年後も夢と誇りを持っ
て元気に農業を続ける地域」を
掲げた地域農業振興計画および
第二次中期経営計画の三年目と
して、コロナ禍に対応した新し
い事業の在り方も踏まえ、令和
三年も引き続き改革実践に取り
組んでまいります。

中期計画における三つの戦
略の一つ目が地域農業の担い
手の声を反映した「地域農業
振興戦略」であり、日本のトッ

プブランドを目指します。昨

年六月から全農福島県本部と
の共同運営を開始した、広域
会津集出荷施設「会津野菜館」
の活用で、農業労働力軽減や
有利販売による農家所得向上
につなげてまいります。二つ
目は「組織基盤強化戦略」で
あり、三つ目の「経営基盤強
化戦略」は、JA事業運営を取
り巻く環境が厳しくなる中、
組合員の皆さまにご理解をい
ただきながら、課題に対応で
きる経営基盤づくりをすすめ
てまいります。

結びに一日も早い新型コロナ
ウイルス感染症の終息と、
皆さまのご健康とご多幸を心
からお祈りし、新年のご挨拶
とさせていただきます。

